

# ワクチン接種へ準備進める

大船渡市と  
気仙医師会

## 会場候補地を視察

新型コロナ  
ウィルス

県内で3月下旬から  
新型コロナウイルスの  
医療従事者向けワクチ  
ン集団接種が調整され  
ているに伴い、大船  
渡市と気仙医師会（滝  
田有会長）は今日12日、  
市内の接種会場候補地  
を視察した。同日は市  
民体育館を訪れ、集団  
接種時の動線などを確  
認した。

県はワクチン接種に  
ついて、3月20（土）、  
21（日）、27（土）、28  
（日）の4日間で調整  
を進めている。これに  
伴い、県内九つの2次  
医療圏にある医療機関

16カ所に米國・ファイ  
ザーが製造するワクチ  
ン用超低温冷凍庫1台  
ずつの配置を行ってお  
り、今日17日（水）に  
は県立大船渡病院にも  
届けられる予定。

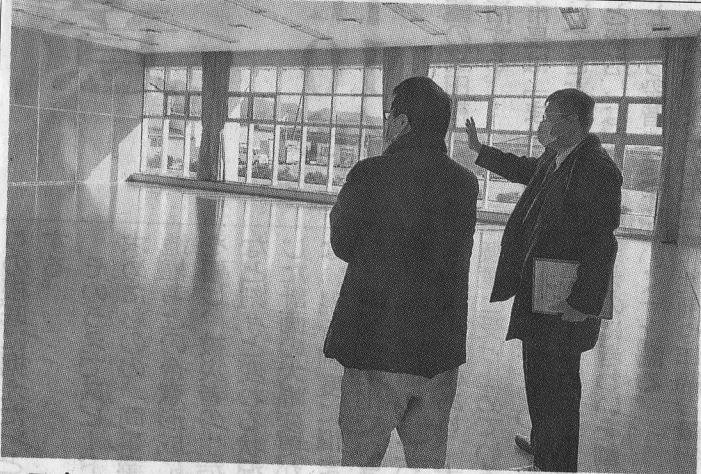
こうした動きに合わ  
せ、気仙でも医療従事  
者向けのワクチン接種  
体制を確保しようとし、  
気仙医師会と2市1  
町、大船渡保健所など  
の関係機関が連携し、  
準備を進めている。

大船渡市による市民  
体育館の視察もこの一  
環として行われ、滝田  
会長や市健康推進課の  
川内利普課長補佐ら3  
人が参加。3人は主競  
技場や柔剣道場などを

巡り、集団接種をイメ  
ージしながら、必要な  
動線が確保できるかや  
スムーズな実施のあり  
方を探った。

同課では「市民への  
ワクチン接種に向けて  
実質的なスタートとな  
った。医療機関など関  
係機関のご協力をいた  
だきながら、ワクチン  
接種を確実に実施でき  
るよう準備を進めてい  
く」としている。

高齢者をはじめとし  
た住民向け接種は、4  
月1日以降となる見通  
しという。



ワクチンの集団接種を想定して市民体育館を視察